

Contents —主な記事—

◇特集 池田高校ってどんな学校？

◇令和6年池田町議会第2回定例会議 一般行政報告

◇「相続登記」待ったなし！ 遊ゆう大学で相続登記学ぶ

◇親子同士で楽しい時間過ごす おやこピクニック開催！！

◇町民の皆さんに親しまれる医療機関を目指して！

～十勝いけだ地域医療センターを紹介します

◇第3期データヘルス計画の策定のお知らせ

◇令和5年度産業活性化事業・子ども夢事業の実施内容を公表

◇「第41回地域対抗バタック大会」の出場チームを募集します

◇池田共同墓地周辺道路への路上駐車はしないでください ほか

今月の表紙

通学路の花壇整備（6月20日、清見坂）

池田高校の生徒が同校正門前の町道4線通（清見坂）沿いの花壇に花苗を植栽。赤とピンクのペゴニアの花苗720株を植えて通学路を彩り、ハート形にデザインした花壇の前で記念撮影をしました。



池田高校ってどんな学校？

校訓「創造 実践」の下、生徒の学ぶ意欲を高め、個性を伸ばす柔軟な教育により、総合的な学力を育む池田高校を紹介します。



個性を伸ばす「総合学科」

池田高校は、平成15年度に普通科から総合学科へ転換しました。総合学科とは、生徒の学ぶ意欲を高め、個性を伸ばす柔軟な教育により、総合的な学力を育むことを狙いとする学科です。生徒のさまざまな興味・関心に対応した3つの系列を設置し、進路希望に合わせた選択や、関心のある授業を選択することができます。また、異なる系列から授業を選ぶことも可能です。

文 理

現代の社会や言語について理解を深め、国際社会で平和的・民主的に生きる資質を養います。また、自然界の事象を数学的に考察する能力や自然の事物、事象に対する探究心を深め、科学的な自然観を備えた人材を育成します。進学して、さらに学びを深めるためのベースづくりも可能です。

【科目例】

論理国語、数学Ⅱ、数学B、数学C、物理基礎、化学基礎
生物基礎、英語コミュニケーションⅡ、応用英語、理数探究基礎

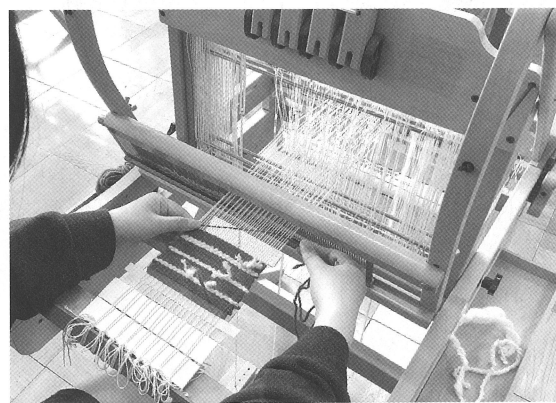


地域・福祉

社会人として必要な学力や教養、ビジネスに関する基礎的な資質を養います。また、地域に貢献できる能力や地域を愛する態度を養うとともに、将来の地域社会を担う人材を育成します。

【科目例】

時事問題研究、英語探究、ライフデザイン、フードデザイン
保育基礎、生活と福祉、ファッション造形基礎、羊と織物
簿記、ビジネス基礎、総合実践、情報処理、ソフトウェア活用
形態別介護技術



スポーツ・芸術

スポーツの実践を通して、自己の状況に応じて体力向上を図る能力と生涯にわたって健康を維持する資質を養います。また、芸術を愛好し感性を深める学習を行います。これらを通じて、地域社会においてスポーツ振興や文化振興に貢献する人材を育成します。

【科目例】

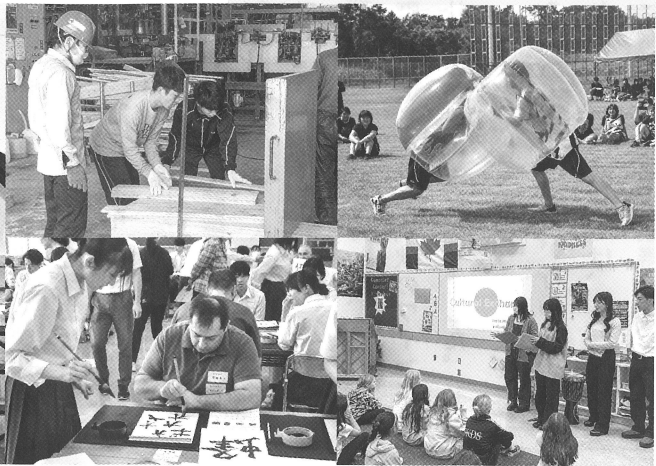
ソルフェージュ、音楽、演奏研究、器楽、音楽表現、美術表現
生活工芸、工芸基礎、トレーニング、スポーツⅡ





池田高校の1年

詳しくは、池高ホームページを
ご覧ください!!



4 ◆始業式
◆入学式
◆宿泊研修
APR.

5 ◆生徒総会
◆高体連
集約大会
MAY

6 ◆インターン
シップ
JUN.

7 ◆エルム祭
◆夏季休業
JUL.

8 ◆夏季講習
◆オープン
スクール
AUG.

9 ◆体育祭
SEP.

10 ◆科目選択
◆見学旅行
◆オープンスクール
OCT.

11 ◆科目選択
NOV.

12 ◆球技大会
◆冬季休業
DEC.

1 ◆冬季講習
◆課題研究発表会
◆カナダ姉妹校交流
JAN.

2 ◆同窓会
入会式
FEB.

3 ◆卒業式
◆終業式
MAR.



手厚い支援

池田町および池田高等学校教育振興会からの教育支援

◆全ての池高生に10万円の助成金（入学諸費用支援▶5万円、2年次進級諸費用支援▶5万円）

◆学力向上・進路実現への支援

（基礎力診断テスト、講習テキスト代、各種検定・模擬試験、オープンキャンパス参加費用などを一部助成）

◆給食の提供（1食222円で希望者に給食を提供）

◆部活動支援（全道大会・全国大会の遠征費を一部助成）

◆下宿生への支援（池田町内に下宿している生徒に月額3万円を助成）

◆JR池田駅から学校までの通学バスの運行（11月から翌年3月まで5カ月間運行）

◆カナダ姉妹校交流事業への支援（旅費など自己負担額10万円を除き補助）



生徒の
声



3年 さかもと まなみ
坂本 愛実さん

私は子どもと関わる仕事に就きたいと考えており、「保育基礎」や「応用英語」など、自分に必要な選択科目を受講しています。

池田高校では、選択科目により自分の興味があることや必要だと感じることを学べる機会が多くあり、積極的に取り組むことができます。

また、私は3年間弓道部に所属し、少人数でも、にぎやかで雰囲気が良く、楽しく部活動に取り組むことができました。こうした環境の中、先輩や後輩一人一人と話す機会があり、コミュニケーションをたくさん取ることができたため、部活動の経験を通して身に付けたことを、これからの進路に生かしていきたいです。

現在、私は授業の中で、浴衣を製作したり、機織り機で織物を作ったりしています。授業を通して、普段はあまり経験できないようなことにも取り組むことができるため、これからも池高だからできる学びを大切にしていきたいと思っています。



生徒の
声



3年 かわぐち さな
川口 紗奈さん

私は、大学進学に向けて受験勉強や課題研究などに励んでいます。

池田高校では、生徒それぞれの進路希望に合わせた授業や興味・関心のある授業を選択して学ぶことができ、進学を目指している私は「応用英語」や「数学C」などの選択科目を受講しています。授業では、先生や生徒だけでなく、学校関係者以外の方々と話す機会も多く、いろんな方と話すたびに、新しい発見や学びを得ることができます。

3年生から本格的に始まる課題研究では、自分たちが関心を持っていることをテーマに、課題解決に向けて仲間と協力して探究を進めたり、先輩方の探究を引き継ぎ、さらに良いものにしたりするなど、さまざまな工夫をしながら取り組んでいます。

私は、この課題研究の時間で、持続可能なアプリ開発に取り組んでいます。今はまだ試作段階ですが、池高や池田町のことを広く知ってもらえるアプリの開発を目指しており、町民の皆さんにも公開できればと思っています。

白樺の活用方法を学ぶため 池田高2年生が炭作りを体験

池田高校（富永学校長、生徒83人）で「ライフデザイン」の授業を選択する2年生7人が7月2日、清見地区の炭やき伝承広場で炭作りを体験しました。

この授業は、白樺への理解を深めるとともに、白樺を使った商品開発を通じて、まちづくりなどにつなげていくことが目的。本年度からは森林環境譲与税を活用しています。

この日、町農林課林

務係の職員が町の炭文化や炭やき伝承広場などについて説明し、生徒は町内産の白樺などのまきを炭窯に入れる作業と、炭窯から木炭を取り出す作業を体験。取り出した木炭で燃焼試験を行いながら、炭やき伝承広場の活用方法について話し合い、生徒は町の白樺の活用方法の一つである炭作りを学びました。



池田町まぐれコンサート(6月15日)



町の身近なイベントなどを紹介!!

写真でみる まちの話題

町公式SNS

「北海道池田町」
で、まちの
出来事を発信!!

フェイスブック



X
(旧ツイッター)

